

強い農業・担い手づくり総合支援交付金の評価結果について

(目標年度：令和4年度分)

政策目的	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率 (%)	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	都道府県による総合所見
産地競争力の強化	3	2	1	50.0	1	省力機械の導入により作業時間を削減できたが、気象要因により収量が減少し、単位面積当たりの販売額が減少したため、県平均達成率は50.0%と低くなった。関係機関が一体となり改善指導を行い、目標達成を目指す。
産地競争力の強化 (令和2年から3年までの冬期の大雪被災産地施設支援)	1	0	1	23.2	1	大雪の被害を受けた地区における低コスト耐候性ハウスの整備により売上額が増加したものの、気象要因や人員不足による作業の遅れにより単収・単価が目標を下回り、都道府県平均達成率は23.2%と低くなった。関係機関が一体となり改善指導を行い、目標達成を目指す。
産地競争力の強化 (国産農畜産物供給力強靱化対策)	1	0	1	22.5	1	加工業務用の出荷割合は増加したが、高温や降雨など気象の影響により収量が減少し、都道府県平均達成率は22.5%と低くなった。関係機関が一体となり改善指導を行い、目標達成を目指す。

(注) 強い農業・担い手づくり総合支援交付金実施要綱第8の6に基づき、評価結果を公表する。